



つうしん スマイル通信

こころからあなたへ



特定非営利活動法人

こころ

発行元：特定非営利活動法人 ころ
住所：〒428-0007 静岡県島田市島581番地の14
連絡先：TEL：0547-46-5561 FAX：0547-46-5566



皆さんこんにちは！！私達は、ころのピアスタッフです。現在、6名で活動し、約1年が過ぎました(*^^)v
皆さんと問題を共有し、協働していくために、まず私達のことを知ってもらいたいと考え、この通信の発行に至りました！

相手の方に寄り添い私達の経験も活かし、支援をしていきたいと思っ
ているのですが、関係機関の足並みが揃わないことに戸惑いました



「障害者も地域で当たり前
前に暮らせるように」を
合言葉に、少しでもそのお
手伝いをしたいなあと思
っています

入職当初は、支援者同士の意見が
合わない事に葛藤しました



そして、様々な場で相手の方の代弁者
としての役割を果たしているか？等
の悩みや葛藤も生まれてきました



用語の
説明

ピアってなに？

“仲間・対等・同僚”
という意味

ピアサポートって？

同じような経験をした仲間
同士による対等な関係の中
で生まれる、支え合いの全て

ピアスタッフって？

ピアとしての経験を活かし
て、精神障害がある方の支
援を仕事とする人



具体的になにをしているか？気になるあなたは裏面へ…(´_`)☆

ねんかん かつどう なか ひと しょうかい
1年間で活動してきた中の一つをご紹介します



ちいきいこうしえん 「地域移行支援」について

《地域移行支援とは?》

にゅういんちゅう に、ゆいいつう ふくし せいしんか びょういん にゅういん かた たいいん のぞ とき
入院中 に、唯一受けられる福祉サービスです。精神科病院 に入 院 している方が退院を望んだ時に、その
かた ところ うかが そうだん たいいん おうえん いちいん きぼう
方の所 へ 伺い相談をしながら、チームで退院をサポートします。応援チームの一員として、退院を希望し
ている方の気持ちに寄り添いながら、地域で安心して暮らし続けることを、一緒に目指します。

と く ひごろ
取り組んでみて日頃
かん
感じていること

しえん かた たいいん ちいき
支援した方が退院され、地域でい
きいきと笑顔で生活される 姿
を見た時、もっと多くの方に退院
した時の喜びを、知ってほしいと
おも 思った。

びょういん おうふく しゃない わら
病院への往復の車内での笑える
よだん わたしじしん ひ ひ かつりよく
余談が私自身の日々の活力にな
る!!

しえん かた じぶん
支援している方が、自分のこと
をどう思っているかわからず
ふあん 不安

じかん とち なか わたしたち
時間を共にする中で私達、ピアスタッフに
しんきんかん も な よ
親近感を持ってあだ名で呼んでくれたこと
うれ が嬉しかった。

いっしょ びょういん い か ものなど
一緒に病院へ行ったり、買い物等
をして新しい生活に向けて一緒に
やっこられたことが嬉しかった。

たいけん けいけん い
ピアの体験、経験を活かしてやって
いける事が、大変だけど嬉しい!!

せんもんしよく た いち
専門職 との立ち位置の
ちが かわ
違いがわからない

しえん かた す こと きょうみ
支援している方が好きな事に興味を
もって一緒に笑える時が嬉しいな♡

迷物 不意の顔
人は寂しいのは嫌だ
人は人と繋がっていたいものだ
その安心感の中でまき
人間らしさを知る
最近では便利な世の中に
なったと人は言う
しかし人の結びつきは
希薄になっていくように
感じるの私だけであろうか
ふとそう思うことがある



～編集後記～

こんかいはい ほんこう いた はつ ころ
今回初めての発行に至りましたが初の試みだったため
くろう たくさん ありました。みんなで力を合わせ
納得のいくものが完成し、良かったです。
今回の発行責任者 加藤



じごう
次号は
あきごろ よてい
秋頃を予定しています

